

組合だより
JA **おからく**

'23

1

月号

vol.247

スゴいぞ!
牛乳

令和5年1月1日発行

発行：おかやま酪農業協同組合
責任者：小椋 孝史
津山市川崎94-1
☎(0868)26-1101

迎春



新年のご挨拶

おかやま酪農業協同組合 代表理事組合長
中国生乳販売農業協同組合連合会 会長

長 恒 泰 治



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様、関係者の皆様におかれましては、ご家族お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年もお健やかで、ご活躍の年となりますようご祈念申し上げます。旧年中は組合事業推進につきまして、多大なご理解とご協力を賜り改めて衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の社会情勢を振り返りますと、やはり3年間にわたるコロナ禍により全てが翻弄された年でした。特筆すべきはロシア軍によるウクライナへの一方的な侵攻、非人道的な殺戮行為は許しがたいものです。両国は基幹食料である小麦の世界有数の生産国であり、長引く戦争は世界の穀物相場の高騰を引き起こし、飼料用穀物の国際相場にまで大

きな影を落とすこととなりました。また、中国の畜産業は規模拡大路線を継続し、旺盛な買い付けにより流通飼料の世界的な逼迫をもたらし、一層の飼料価格の高騰に追い打ちをかけることとなりました。

このような状況下で日本酪農に目を向けると、一時は150円を超える円安水準となり、飼料は総じて高騰、乾牧草も100円を超え、今まで経験したことのない領域に入っています。また、一昨年から年末年始には処理不可能乳発生が危惧され、乳製品過剰在庫解消、生産抑制に取り組む必要があり、4月から乳価改定ができませんでした。

令和4年度に入っても酪農経営の経費増高は続き、酪農の継続性すら危ぶまれる状況に直面し、15円/kgの乳価値上げは必要との積算根拠を示し、夏からの期中交渉の結果11月1日から飲用等向け乳価10円/kgの値上げが決定しました。

しかし、飼料高騰は続き、子牛等の副産物価格も急落、乳価値上げ後も好転の兆しは見られず、国や県、市町村による支援を受けながら何と

か酪農経営を継続している状況にあります。生産コスト削減に向けて、自給や地域での飼料増産を目指し、岡山県では今年、新たな取り組みをスタートさせますが、即効性が見込めるものではありません。コントラクタ組織、営農集団では作付けに前向きと聞いており、耕畜連携を一層強化し飼料確保を図り、自給率向上を目指したいものです。

次年度の乳価交渉では原理原則である経費増高は乳価での回答を要求しますが、現下での生乳需給緩和を解消しなければならず、国は補正予算により「酪農経営改善緊急支援事業」を創設し、乳用経産牛4万頭の早期リタイヤに対し奨励金を交付することとなりました。その交付金は1頭当たり20万円と大きなインパクトがあり、生乳需給の改善が進むものと大いに期待しています。一方では全国的に酪農者が続出しており、今秋以降には生乳需給が逼迫するとの見通しもあり、酪農家は来年度に向けた乳価交渉に期待しています。

酪農乳業界で最も重要なことは、酪農産業が衰退しないよう、さらなる消費拡大、酪農理解醸成活動を展開し、消費者には生産コスト転嫁に理解いただく必要があります。牛乳・乳製品需要の拡大施策として、

高等学校生等への牛乳・乳製品の提供は成長期における栄養バランス確保に貢献できるものと思っています。また、昨秋のミルクフェアでは1万8千人もの来場者もあり、盛会に開催され酪農理解醸成や消費拡大に貢献できたものと思っています。現状では本場に厳しいの一言につきますが、酪農家は低迷期を幾度となく迎え、克服してきました。抜けないトンネルはなく、少しでも早く抜け出すためにも酪農家組織、関係団体一丸となり、同じ方向に向かって力を集中すべきと思います。

おからくでも酪農経営等窮状対策を実施しましたが、組合運営に当たり内部留保に心掛け、酪農家のために役立つことを考えながら役員一丸となり頑張っていく所存であります。

最後になりますが、組合員の皆様には本年も引き続き組合事業運営に対し、ご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。皆様方のさらなるご発展、ご健勝をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

全国酪農業協同組合連合会

代表理事会長 隈部 洋



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員・役職員の皆様におかれましては、日頃より弊会事業に特段のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

す。

さて昨年一年を振り返りますと、貴組合におかれましては創立20周年を迎えられ、大変慶ばしい年となりました。しかしながら社会情勢におきましては、新型コロナウイルスは依然として収束の道筋は見えず、またロシアによるウクライナ侵攻や歴史的な円安も加わり、あらゆる生産資材価格が高値となりました。このような情勢の影響を受け酪農経営は

未曾有の苦境に陥っており、先行きが見通せない状況から廃業を決断せざるを得ない酪農生産者の声も多く聞かれるようになり、想定していた以上に生乳生産が減少しています。直面する酪農経営の厳しさと共に、将来の生乳生産基盤を維持できるのか、危惧しているところであります。こうした中、全酪連としましては、全国の酪農生産者・会員の皆様のご協力と行政・関係団体のご指導ご支援を賜りながら、搾乳用後継牛確保のための販売預託事業や酪農経営の生産性向上の支援などの諸施策を引き続き遂行していくとともに、

現在過剰となっており、先行き乳製品在庫の削減に向け取り組んでまいります。

明けない夜はありません。酪農生産者の皆様に寄り添いながら、現在の困難な状況に対応するのはもちろんのこと、その先のことも見据え、持続的な酪農生産基盤の構築に尽力する所存であります。

最後になりますが、おかやま酪農業協同組合の組合員並びに役職員の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

岡山県農林水産部畜産課

課長 藤原 努



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。また、旧年中は、本県畜産行政に格別のご高配を賜り厚く

お礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症による消費者の行動制限等が緩和されましたが、ウクライナ情勢や円安等の影響による燃料や資材の高騰により、酪農業界にも大きな影響を与えた一年でした。とりわけ、輸入飼料価格高騰により、経営への影響が深刻となっております。

この状況に対し、県では新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時

交付金を活用した「飼料価格高騰緊急対策事業」、「酪農経営維持緊急対策事業」及び「水田を活用した飼料作物利用拡大事業」等により、畜産農家への負担軽減を図っているところであります。

飼料価格の高止まりは、回復の兆しは見えず、国産飼料の利用を増やすことが喫緊の課題です。令和3年度に策定した「酪農・肉用牛近代化計画」で力点を置いている粗飼料自給率向上が急務であり、耕畜連携による稲WCSや青刈りトウモロコシ及び稲わらの活用などより積極的に取り組む必要があり、耕種部門との連携を強化しているところです。

また、高齢化及び担い手の減少に

よる農家戸数の減少や牛乳・乳製品の需要の減退など懸念材料は絶えませんが、中長期的な酪農の発展を見据え、家畜改良や飼養管理技術等による生産性の向上、ヘルパー、コントラクター等の支援組織の育成、「県産生乳100%認定制度」による地産地消活動など、これまで進めてきた施策について、引き続き皆様と連携し取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びになりますが、おかやま酪農業協同組合員の皆様にとってより良い年となりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

酪友運送株式会社

代表取締役 濱 田 浩 平



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様方並びに役職員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は弊社の運送業務に格別のご理解ご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、新型コロナウイルスの終息のめどが立たない中、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、両国の数多くの尊い人命が失われ、世界中の多くの人々が悲しみに包まれ、憤りを感じた一年でありました。

新型コロナウイルスとウクライナ侵攻は世

界中の物資不足と今後の食料不足も懸念され、輸入だのみの日本は円安の影響もあり、物資の高騰が収まらない状況であります。

その中で運送業の生命線である燃料費の高騰は依然続いており、下がる気配はなく、またタイヤも大幅な15%の値上げがあり、車輛整備工賃の値上げもありました。

ただ苦しい状況にあるのは、どの企業も同じであり、ここが踏ん張り所ではないでしょうか。弊社も経費節減の社内努力を地道に一つ一つ取り組んでおります。

新型コロナウイルスについては、ワクチン

新しい年を迎えるにあたり

オカラクミート株式会社

代表取締役 岡 本 誠



よりお礼申し上げます。

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。昨年はひとかたならぬご厚情をいただき、役職員一同、心

私は昨年7月1日よりオカラクミート株式会社代表取締役の任をお預かりさせていただいております、岡本誠と申します。前任の竹久幹人（現相談役）の想いを受け継ぎながら、弊社のさらなる成長のために努力することをお約束申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症への対応に加え、ロシアのウクライナ侵攻に端を発するさまざまな商品・サービ

スの値上げ及び急激な円安進行などに頭を抱えさせられました。しかし、ピンチこそ自分自身を見直すチャンスと捉え、役職員一丸となりビジョンを共有することで、さまざまな困難を乗り越えてまいりました。その結果として組合員の皆様にご迷惑をお掛けしたことを、この場をお借りしてお詫び申し上げます。

我々の使命は地域の畜産の発展に寄与することにあるという、当たり前の事実を役職員一同、強く再認識した一年となりました。

昨今の経済事情を鑑みますと、昨年は組合員の皆様におかれましては

の充実、治療薬の発売と、昨年までとは違い、今年はようやく光が見え始める年になりそうです。全国各地でイベント等が昨年の秋以降多く開催されるなど明るい話題も増え始め、今年はようやく長い長いトンネルを抜け出し活気に満ちた良い年になつてくれそうな予感がいたします。

最後になりますが、おかやま酪農業協同組合の皆様方のますますのご発展とご健勝を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

大変ご苦心されたかとお察しします。私共には何ができるのかの答えは出せていませんが、できる無理は精一杯させていただきますので、今後ともご指導ご鞭撻をいただければ幸いです。

末筆ながら、皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。本年もよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

西日本興農株式会社

代表取締役社長 柿 本 平 三



謹賀新年 明けましておめでとうございます。

組合員の皆様をはじめ関係各位におかれましては、新年をお迎えのことまことにめでたく、お慶び申し上げます。

旧年中は格別のご支援、引き立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス及びロシアによるウクライナへの侵攻の影響でまた、為替の円安を受け、諸物価高騰のあおりを受けた生産者の皆様は大変な一年であったことと思います。関係各位におかれましては大変な年であったと推察いたします。弊社におきましても、仕入れ商品が大幅な値上げとなり、顧客の皆様

には大変ご迷惑をおかけし恐縮の限りであります。本年も4月以降の値上げ予告があり、またまたご迷惑をおかけすることになるのではないかと頭の痛いことでもあります。

新型コロナウイルスも第八波が到来し、ワクチン接種が急がれますが、これで終息するとは到底思われません。各自の予防努力が必要と思います。

コロナウイルスとの共存の時代が来っていますが、従前の景気に戻ってくれることを期待しながら、また、マスクの手放せない生活は仕方ないとあきらめて、この危機を乗り越えて、次につなげる希望の持てる畜産

酪農が来ることを願うばかりであります。

最後になりますが、本年も関係各位のますますのご発展ご健勝を祈念し、弊社及び関連各社に旧年同様のご愛顧をお願いして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

株式会社きびり酪農運輸

代表取締役 笹 野 英 明



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様並びに役職員の皆様におかれましては、良き新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は弊社の運送業務につきましては格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年は長引くコロナウイルスに翻弄され、加えてロシアがウクライナへ軍事侵攻する予想だにしない歴史に刻まれる事態が起きました。未だに終結しないまま年明けを迎えました。

その煽りを受けてサプライチェーンが滞り、世界規模で経済は大混乱

に陥っています。原油、生活物資、諸資材等が値上げに次ぐ値上げと庶民生活、中小企業を直撃しています。酪農分野においても輸入飼料は急速かつ未曾有の高騰を続け経営を破壊的狀況に追い込んでいます。

このような状況から平穏な酪農環境に一刻も早く回復し改善することをお願いしています。卯年は「大きな飛躍・向上」が期待できる年回りという意味があるそうです。例年にも増して潮目が変わることを強く期待したいと思っています。

弊社においても山積する課題を一つ一つ解決しながら地道に努力を続

けてまいります。

最後になりますが、皆様方が健勝で心機一転・飛躍・向上の一年となりますように衷心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

岡山県酪農政治連盟

委員長 三宅 穰 次



新年明けましておめでとうございます。
残念ながら我々酪農家にとってお
だやかで明るい正月とはいえませ
ん。昨年はコロナに加えロシアのウ
クライナ侵攻、子牛価格の暴落、急

ます。
新年明けましておめでとうございます。
残念ながら我々酪農家にとってお
だやかで明るい正月とはいえませ
ん。昨年はコロナに加えロシアのウ
クライナ侵攻、子牛価格の暴落、急

激な円安とトリプルパンチに見舞わ
れ、搾乳牛平均乳量30kgでも赤字
と、どうにもならない状況です。
そんな中、私も皆さんの代表とし
て地元国会議員の方々との勉強会等
を開き、何度も東京へ出向いてお願
いを繰り返してきましたが、経産牛
一頭当たり1万円と、不甲斐ない助
成しか得ることができませんでし
た。
酪政会でも議員の方は現状を理解

してくださり、一生懸命発言してく
ださるのですが、肝心の農水省の腰
の引けた対応にほとほと呆れるばか
りです。とはいえ、このままでは多
くの同志を失ってしまいます。
粘り強く政治活動を続けるしかあ
りません。今年は今までは違っ
た、いろんな戦略を駆使して要請活
動に臨みたいと思います。
国は生産抑制に一頭15万、50億の
予算をつけました。需給調整を支援
するので、後は乳価交渉で凌ぎなさ
いということでしょう。
私の力不足で、このような結果し
か得られませんでした。今年度こ



そ、残った農家が経営を続けられる
よう、生きた助成を勝ち取ります。

2023年窮状を飛び越えよう(兎)!!

おかやまホルスタイン改良同志会

会長 山本 真 五



謹んで、新春をお祝い申し上げます。
平素より、おかやまホルスタイン
改良同志会に対しご理解とご協力を
いただき誠にありがとうございます。
さて、同志会の会長をお受けして
早いもので5年の歳月が流れました。

その間、2019年12月に突如発
生した新型コロナウイルス感染症、
2022年2月にはロシアのウクラ
イナ侵攻が勃発し、世界の経済情勢
も日本の酪農業界も5年前までは想
像がつかないほど急激に様変わりし
生産費が乳価を上回るというあり得
ない状況となっています。国や自治
体、生産者団体を通じて、乳価の値
上げ、抑制対策、消費拡大、理解醸成
過剰在庫低減対策等々、あらゆる対
策を巨額の資金を投じ、生産者自ら
抛出し対策を講じていますが、昔を

取り戻せるような特効薬とはならず、
酪農に歯止めが効きません。
全国の我々同志会の仲間も徐々に
少なくなってきたとおり、おかやまH
同志会の活動も、昨年春、3年ぶり
となるおからくB&Wショウはやつ
との思いで開催できましたが、中国
B&Wショウはコロナ感染防止のため
めやむなく中止、秋の共進会では地
域の選抜会が中止となる中、県共に
向けて一本勝負でいざ出陣!!ところ
が開催日前にして、思いがけない
県内での鳥インフルエンザ発生に突
如中止の判断となっていました。
しかし、止まない雨は無い、春は
必ず訪れるはず。常に前を向き、
酪農経営に少しでも夢と希望と楽し
さと利益の増加を掴めるよう、ポジ
ティブにこの苦境を干支(兎)のご

とく飛び越えたいと考えています。
「Withコロナ」を念頭におき、
春の各種B&Wショウを開催し、さ
らには第10回全日本B&Wショウへ
も参加し、岡山県の底力を発揮した
いと思っています。
われわれ改良同志会はさらなる能
力の向上と、耐久力の強化を目的と
した改良を実施し、それらの能力を
最大限に引き出せる飼養管理技術の
習得と実践に努めてまいります。ま
た、生産素牛の確保と良質後継牛の
作出を目指し、会員相互の情報交換
を精査し、皆様に広報していくこと
をお約束いたしました。新年のご挨拶
とさせていただきます。
末筆となりましたが、皆様にとり
まして良い年になりますよう、お祈
り申し上げます。

酪農の未来予想図は？

おかやま酪農ヘルパー利用組合

組合長 石 原 保 博



新年明けましておめでとうございます。

令和5年のお正月、ご家族の皆様お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、ヘルパー事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

ます。

令和4年を振り返ると新型コロナウイルスのデルタ株からオミクロン株へ変異弱毒化したように思われたものの、感染の拡大は凄まじいもので、二月にはロシアのウクライナ侵攻が始まりエネルギー問題、食料問題と世界を一変するものでした。酪農家にとっても影響は大きく、これまで例を見ない飼料価格高騰、燃油代の高騰、円安も相まって、これまでにない経営難になりました。私の

情報元がインターネットのためか、酪農家の離農、牛乳の廃棄ニュースばかり飛び込んできます。国や行政の支援も一時的なもので、根本的な解決策にはなっていないように思われます。今までの酪農のあり方が問われているのかもしれません。少子高齢化社会に対する酪農経営、牛乳の消費需要、労働力不足の問題。

本年もより厳しいものになるかもしれません。如何に経営を継続して行くか、これ以上の酪農家の減少は何としてもくい止めたいものです。

ヘルパー組合も念願だったヘルパー職員の確保ができたものの、酪農家の経営状況が悪化したため、定期派遣に難色を示す農家さんも見受

けられたり、要請派遣をキャンセルされるケースがあるように聞きます。ヘルパー事業を継続するために、もよろしくお願いいたします。傷病派遣も何故か発生する時は、数件重なって発生します。特定の職員しか派遣できないようでは派遣調整が困難になりますので、定期派遣を利用して複数名の職員が対応できますようにお願いいたします。酪農を継続していく上で、なくてはならないヘルパー事業だと考えています。より一層のご理解をお願いいたします。本年は一発逆転、起死回生は望めなと思います。地道な努力に勝る物はないと思います。健康に留意して頑張りましょう！

新たな一歩

おかやま酪農協同組合女性部

委員長 小 倉 越 子



新年明けましておめでとうございます。

日頃より女性部の活動に対しまして、ご支援、ご協力をいただきますことを厚くお礼申し上げます。

昨年はなんとか全国発表大会を開催することができました。女性部の全体交流会も3年ぶりとなる開催でした。集まっていた顔ぶれが大きく様変わりして、若い次世代の頼もしい華やかな集まりとなりました。日本の酪農の経営形態も大きな転換期にきています。今が厳しい世界情勢の中、日本の酪農がどう生き残っていくのか、正念場だと思います。

ます。昨年11月に開催された酪友フォーラムの研修の中で、チャールズ・ダーウィンの進化論のことばを紹介されました。「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのではない。唯一生き残ることができるのは、変化できる者である」そうなのかと妙に納得しました。家計で考えられる絶対やった方が良い節約術その①おやつは手作りで、その②ペットボトル飲料は購入しない、それを酪農に置き換えると、その①自給飼料生産の拡大、その②一括注文・荷姿の変更というよ

うに、日々何気なく行っている作業、生活習慣を持続可能な酪農経営を目指して見直してみよう。

皆さんの明るい笑顔と元気な声が何よりですので、今年是一堂に会し活動ができることを楽しみにしております。本年もよろしくお願いいたします。



新しい挑戦

おかやま酪農業協同組合青年部

委員長 難 波 晃 大



明けましておめでとうございます。

早くも昨年1年が終わり、令和5年となりました。コロナ禍の生活にも慣れ、昨年は行事など通常の生活に戻りつつありました。このまま元の生活に戻るよう願っております。

しかし、昨年は酪農業界にとって、大変な1年だったように感じます。

生乳の需給緩和から始まり配合飼料、輸入牧草の高騰、それに伴う子牛価格の下落、世界情勢に振り回された1年でした。まだまだ、先が見通せない状況が続いていますが、そろそろ上を向いていけることを期待

します。

このような状況ですが、今まで牛に良い思いをさせてもらっていたと感じています。

これまでの経験を最大限に発揮し、牛の能力を引き出し、牛舎に長くいてもらえるよう、牛を大切にすることが明るい酪農経営へとつながると思います。

さて、青年部の活動においては、コロナ禍で交流会とは簡単にいかず、ここ数年計画はするものの実行できていません。

そこで今年は、方向を変え小学校に子牛を連れていく出前授業をしようとして役員で進めてきました。毎日学校給食で飲んでもらっている牛乳がどのように作られているのか、牛がどのようなもののかを体で感じてもらいたいです。子どもたちも、コロナ禍でなかなか学校の外に出かけ

ることが難しい状況です。小学校へ牛を連れて行けば喜んでもらえ、牛乳をより大切に飲んでもらえるのではないかと考えています。

最後になりましたが、牛を大切に、5年先10年先を見据えた強い酪農家を目指して頑張りましょう。本年が酪農業界にとって良い1年になりますように。



謹んで新春のご挨拶を

申し上げます

◎酪友運送株式会社

代表取締役 濱田 浩平

◎オカラクミート株式会社

代表取締役 岡本 誠

◎西日本興農株式会社

代表取締役社長 柿本 平三

◎株式会社きび酪農運輸

代表取締役 笹野 英明

◎一般財団法人おからく教育振興会

代表理事 長恒 泰治

理事 津田 知亮

理事 濱田 浩平

理事 檜尾 康知

理事 小椋 孝史

理事 岡本 宗慈

理事 宮野 忠志

理事 安東 健

理事 宮本 雄介

理事 柿本 平三

理事 藤本 実

理事 三宅 安史

理事 石原 保博

卯年の抱負

新年の抱負



津山支所 (岡山市)
福本 大輔

新年明けましておめでとうござい
ます。

組合員・ご家族の皆様ならびに関係者の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、行動・入国制限も緩和され徐々にではありますが経済活動の活性化に期待が高まりながらも、まだまだ留まるどころ知らないコロナウィルスの感染拡大を始め、戦争、円安、異常気象の影響により毎月の

ように飼料代や光熱費は上がり頭を悩ますことばかりです。

私はというと、一昨年に父が他界し公私共に落ち着きのない一年でした。

そんな中、さまざまな農家を視察させていただき、いろんな方からの助言も頂戴し、右も左も分からない私にたくさんの方々が優しく手を差し伸べてくださいました。

そして、自給飼料作りも再開し先輩方に教わりながら日々勉強させていただいております。

本年も母と妻と三人で試行錯誤しながら『チーム・福本』で乗り越えていきますので、今後とも先代同様に皆様のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

春を待つ



津山支所 (奈義町)
定森 陽介

皆様、新年あけましておめでとう
ございます。

振り返れば2022年もあつという間の一年でした。年々この感覚が早くなっていると感じるのは、私だけではないことと思います。

冬を迎え、私のいる奈義町も厳しい寒さに晒されています。暖かい春の訪れが早くも待ち遠しい日々です。酪農においても、今はまさに厳しい冬であると感じます。耐え忍ぶ日々が続いていますが、なんとかこ

の酪農の冬を乗り切るんだ、と気持ちを新たに望んでいます。いつか必ず訪れる暖かい春を信じ、邁進していく所存です。

まだまだ寒い日々が続きます。組合員の皆様も体調管理には十分ご留意ください。2023年が、皆様にとって良い年となるよう祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

にない大変な状況になっておりま
す。

我が家では、一昨年に長女が誕生し、昨年長男が誕生しました。より一層身が引き締まる思いであり、牛群の健康管理、牧草地の管理を日々努力していきたいです。

厳しい状況ではありますが、今後酪農業界に貢献していきたいです。

最後になりましたが、今年一年が皆様にとって素晴らしい年になるよう
にお祈り申し上げます。



うさぎ年の抱負について

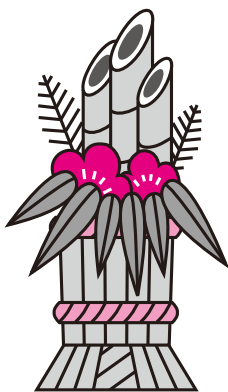


津山支所 (真庭市)
長尾 太志

新年明けましておめでとうござい
ます。

組合員の皆様にとって今年が良い年になるように願っております。昨年は、コロナ禍3年を迎え少しずつではありますが行動制限も緩和され、コロナ前に戻りつつあり、これまで密を避けて生活してきましたが、当たり前の日常に早く戻ること
に期待しております。

ですが、ウクライナ侵攻、円安の影響もあり飼料価格が高騰し、過去



新年の抱負



南支所
西大寺事務所
(吉備中央町)
草地 一宏

新年明けましておめでとうございます

ます。
皆様におかれましては、新たな気持ちで新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症、ウクライナ情勢、家畜飼料代の高騰により酪農業界も先行きが見えない経営が続いていますが、僕の抱負としては、牛乳や乳製品の消費拡大を自分

ます。

昨年は雌伏の年でありましたが、ご家族お揃いで禄寿応穩の新年を迎えることとお慶び申し上げます。

今年こそは雄飛の年と意気込んでおりましたが、酪農情勢はますます困窮を極め、先を見通せず、まさに夏椿の花が落ちる世となっております。

今年の抱負



南支所
びほく事務所
(高梁市)
廣金 良昭

新年明けましておめでとうございます。びほく地区の廣金良昭です。本年もどうぞよろしくお願いいたします。また、大池山育成牧場の事

業につきましては関係機関の方々、組合員の皆様にはご理解ご協力いただきありがとうございます。

さて、昨今の酪農情勢ですが：前のページのところで書かれています。思いますので特に書きませんが、実際のところどうされていますか？我が家では毎月送られてくる乳代精算書（だつたり請求書みたいな）を見て「ええ！」から「ふうん？」位の反応になって来ています。

ができる範囲でPRしていきたいと考えています。また、おからく青年部役員として小中学生に牛に触れてもらい興味や関心を持っていただき消費拡大につながる活動等にもできるだけ積極的に参加していきたいと思っています。

最後になりましたが、新型コロナウイルスの終息が見えない中であり

この問題に対し打開策はないかと、機会をみつけてはいろいろな場所に出向き、さまざまな職種・立場の方たちと交流や議論をしている中で、現在の酪農は異業種と比べ1つのバイアスに囚われ動かされているのではと感じました。国内において食の多様化と言われて久しく、さらに世界の食料事情はメタバースへと

ハイミたいな状態です。

うちの経営ですぐできるのは同じ農業分野の副業と自給飼料の増産くらいしかないと思います。対応していきましょう。「うちの牧場ではこれをこうしたら良かった」という話はないですか？教えてください。

卯年の年男だから「〇〇をする！」とかはあまり考えていませんが、後継者になるかもしれない息子が今のところ「おやじをこき使って経営者に俺はなる！」という思いがあるよ

ますが、酪農家の皆さんにとって素晴らしい年でありますようにお祈り申し上げます。



シフトし、日本の酪農情勢も対岸の火事とならなくなりました。やはり牛乳も既存の在り方に拘ることなくメタな思考を持ち、消費者との新たな関係を築くことで現状からの光明が指すのではと思っています。

最後になりましたが、皆様のさらなるご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

うなので、今は11月分から乳代金が上がったことだし、各種補助事業・助成金を活用しながら経営をしようと思っています。

なんだかんだ言っても48歳、他の仕事ができる訳でもなく、就職もできる訳もないので、「耐える」のが目標になりそうです。が、やりましょ！いろいろと。

新年の抱負



びほく事務所
阿部 静香

新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては健やかに新
しい年をお迎えのこととお慶び申し

上げます。

私事ですが、今年は、おからく
10年前に採用していただいてから初
めての、そして人生では4回目の年
女を迎えました。この間、備南事業
所、津山支所と配属になり、現在は
びほく事務所勤務しております。

酪農とは縁遠いところからの転職
だったので、知識等も乏しく、いろ
いろと組合員の皆様にはご迷惑をお
掛けしておりますが、皆様には温
かく接していただいて、大変感謝し

ます。

皆様には、健やかに新春を迎えら
れたことと、お慶び申し上げます。

また、旧年中はひとかたならぬご
厚情をいただきありがとうございます。
す。

新年明けましておめでとうござい



蒜山事務所
片岡 純一

新年の抱負



流通課
林田 春香

謹んで新春のお慶びを申し上げます

す。

皆様におかれましては、健やかに
新しい年をお迎えのこととお慶び申
し上げます。

私は現在、牛の流通業務に携わっ
ています。日々の業務の中で感じる
のは、命を預かることの難しさ、そ
してありがたさです。私たちの生活
は、地球上のさまざまな命があつて

ております。これからもまだまだ勉

強していかなくてはならないことは
多いとは思いますが、少しでも組合
員の皆様のお役に立てますように、
日々努力していきたいと思っています。

毎年のことではありますが、今年
も確実、迅速、誠実、そして臨機応
変に対応しながら仕事をしていくの
が目標です。

そして、いろいろな壁をうさぎの
ように軽やかに飛び越えていけたら
と思います。

ます。

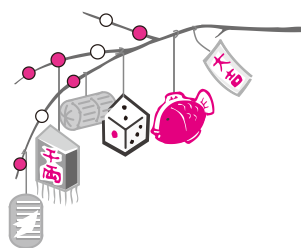
物価の上昇もあり、厳しい酪農情
勢となっておりますが、少しでも手助
けができればという思いで、上司や
同僚に助けてもらいながら、仕事に
取り組んでまいります。

最後になりましたが、今年が皆様
にとって良い1年になりますよう心
よりお祈り申し上げます。

成り立っています。その命を還元す
ることの大切さを忘れずこれからも
頑張っていきたいと思っています。

卯年は、その跳躍力から「飛躍」
の年とも言われます。今世界には大
きな壁が立ちはだかっています。が、
この大きな壁を乗り越えられること
ができるよう、「千里の道も一歩か
ら」この「一歩」を大事に歩んでい

最後になりましたが、本年が皆様
にとって良い年になりますように、
酪農にとつても明るい年になります
ように、心からお祈りしております。



きたいと思います。

日々私たちの生活を支える生産者
の皆様感謝を込めて、皆様のご健
康とご多幸をお祈り申し上げます。



「供卵牛情報と採卵計画（2月分）」について

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

2月の採卵計画をお知らせします。

ご利用の場合や詳細な情報が必要な場合は、最寄りの家畜保健衛生所、受精卵移植師の方等にご相談ください。

なお、供卵牛の評価を牛群検定成績から行うため、検定参加農家の方を譲渡対象としています。

また、採卵予定日や交配予定種雄牛は牛の体調・精液の確保状況等により、急遽変更になる場合がありますので、あらかじめご了承願います。

今回の採卵は3月9日(木)を予定しています。
※ご希望の際は、畜産研究所までご連絡ください。

交配情報	供卵牛の遺伝能力評価等	採卵予定日
♀：OAC キアリス ハイヌーン キルア キャロットK ET (コスモポリタン) 1354972012 ・巨大なコスモポリタンファミリーの系統。 ・高泌乳、超高脂肪量！ ・低い体細胞数スコア、長い在群能力！	GEBV 総合指数 1% 2744 産乳 1% 2124 耐久性 1% 585 疾病繁殖 41% 35 乳代効果 2% 119659 長命産産効果 2% 97218 年齢 03-03 体高 160.9cm 体長 173.8cm	2 / 9
♂：S-S-I PR レネゲード ET (米TPI第8位) ・抜群の体型形質、特にロボット向きの乳器！ ・高い繁殖性と健康性！ ・やや大柄なので、経産牛への移植を。	GEBV 総合指数 1% 2744 産乳 1% 2124 耐久性 1% 585 疾病繁殖 41% 35 乳代効果 2% 119659 長命産産効果 2% 97218 年齢 03-03 体高 160.9cm 体長 173.8cm	
♀：OAC キャロライン キング キヤメロン チャシテイ ET (チャシテイ) 1364370372 ・チャシテイの系統。 ・高泌乳、高脂肪量！ ・低い体細胞数スコア！	GEBV 総合指数 8% 1444 産乳 13% 1064 耐久性 24% 251 疾病繁殖 7% 129 乳代効果 11% 83808 長命産産効果 10% 83808 年齢 06-07 体高 162.0cm 体長 183.2cm	
♂：デスー フラッツ タヒチ 14104 ET (米TPI第5位) ・生涯収益性の指標であるNM\$、繁殖、健康形質重視のDWP\$が驚異の1100越え。 ・経済性と健康性を兼ね備える、やや小柄な牛。	GEBV 総合指数 8% 1444 産乳 13% 1064 耐久性 24% 251 疾病繁殖 7% 129 乳代効果 11% 83808 長命産産効果 10% 83808 年齢 06-07 体高 162.0cm 体長 183.2cm	

※GEBV：EBV + ゲノミクの評価値です。





参事 小椋孝史

総務部

部長 入江一憲

総務経理課課長

特別対策室

室長(兼)

入江一憲

事業本部

部長

生産支援課課長

本城宏史

(兼)

片山瑛二

経営支援課課長

小島悟司

(兼)

湯浅達也

内部監査室

室長

藤澤理恵

(兼)

中尾由美子

(兼)

赤木伸一

コンプライアンス対策室

室長(兼)

土居直美

購買課課長(兼)

津山SP所長

水島博子

生乳課課長

鏡野CS

所長(兼)

佐倉淑乃
兼宗修平
早瀬修
西原茂和
森中友美
妹尾明美
岡山真理

西原茂和
森中友美
妹尾明美
岡山真理

西原茂和
森崎陽子

樋口晋一

田中一天

午道洋夫

杉本祐太

津山支所

支所長

清水正裕

長須悠樹

日野翔太

英保美咲

栗井哲子

蒜山事務所・蒜山SP

事務所長・SP所長

山本恭子

片岡純一

山口英範

小椋一樹

南支所

支所長

西大寺事務所・西大寺SP

事務所長・SP所長

(兼)

高橋信介

備南事務所
事務所長

びほく事務所
事務所長

ヘルパー
津山支所

青草真一

岸本公博

川口権悟

馬澄真吾

高田真碧

齊藤和樹

早川倫矢

倉田春樹

溝渕義幸

田端佑衣

大久保萌

眞壁福元

武田昭彦

西山勝之

尾崎直幸

佐久間歌

廣金佑太

向井扶祐美
奥山康恵

池田直人

濱田高美

花本和希

岡本雅代

枝木優治

難波正憲

阿部静香

赤木宏一郎

坂手靖宏

青草真一

岸本公博

川口権悟

馬澄真吾

高田真碧

齊藤和樹

早川倫矢

倉田春樹

溝渕義幸

田端佑衣

大久保萌

眞壁福元

武田昭彦

西山勝之

尾崎直幸

佐久間歌

廣金佑太

備南地区女性部研修会（ルピナス会）

今年度もコロナの影響で延期・中止等あり、あまり活動ができていませんでしたが、11月18日に久しぶりとなるルピナス会を開催しました。今回は、講師の方をお招きし、ウォールフラワー作りに挑戦しました。

壁掛け用のフレームにプリザーブドフラワーやプリザーブドグリーンを敷き詰めてアレンジしていきます。



完成しました!!

まずは、メインのプリザーブドのバラを3輪選びます。色がたくさんあり、どれも綺麗でとても悩みます。周りはアジサイを中心としたフラワーやグリーンを使うのですが、アジサイもさまざまな色に着色されていて、どれも可愛らしくさらに悩みます（笑）

花材や葉物を選んだら、その1つ1つをワイヤリングしていきます、フレームの中の土台に差し込んでいきます。フラワーアレンジを何度もしている備南女性部の面々は、上手にグルーガンも使いこなし、あつという間に（？）完成です。

バラやアジサイの色、さらには飾り付け方によつて見た目が異なり、とても素敵に仕上がりました。ウォールフラワーなので壁に掛けられるようになっていますが、そのまま立てて置いても可愛く、どこに置いていてもインテリアに馴染んでくれると思います。

ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

今後も、コロナの状況を見ながらではありますが、活動が続けていけたらと思っていますので、よろしくお願いたします。

（南支所備南事務所）

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

代表理事組合長	長恒 泰治
代表理事専務	檜尾 康知
総務委員長	松崎 隆
業務委員長	藤原 博志
酪農支援委員長	高田 照義
理事	平野 耕平
〃	山本 真五
〃	三宅 穰次
〃	小村 雅紀
〃	中村 泰廣
〃	吉原 謙一
代表監事	岡本 宗慈
監事	安富 照人
〃	宮野 忠志

あとがき

令和5年の干支は「卯（うさぎ）」です。卯年は勢いよく飛び出る年・飛躍する年とも言われます。また癸卯（みづのとう）は「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表しております。酪農業界もピョンピョン跳ねるうさぎにあやかり「飛躍の年」となるよう願うとともに、皆様にとって元気で笑顔いっぱい的一年となることをお祈りいたします。

